



ポリテク修了生の声

～ポリテクで技術と知識をゲット～

手塚 道代さん(住まいの点検サービス科)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

前職では介護職でしたが、昔から建物の図面を見るのが好きでした。建築の学校を受けようかと考えておりましたが、当時女性があまり建築業界にいなかったことや、子どもが小さかったこともあり、諦めていました。

その後、求職中にハローワークにて職業訓練を知り、住まいの点検サービス科を紹介していただきました。訓練の時間もちょうどよく、子育て世代でも受けやすいと感じ、受講を決意しました

2. ポリテクセンターの訓練について

訓練で習うことはとても新鮮で、刺激的でした。例えば、建物の耐震基準については今まで考えたことがなかったため、実生活で役立てる内容についても知識を得ることができました。また、jw_cad の授業も受けることができ、過去に自宅の図面を作成していたこともあったため、実践的な内容を楽しんで学ぶことが出来ました。また、クラスではあらゆる職種に就かれていた方がいらしたかったので、本来出会うことが出来なかったような人と出会うことが出来ましたし、なにより就職という同じ目標を持った方々と訓練に励むことが出来てとても楽しかったです。



3. 訓練受講中の就職支援について

ポリテクセンター兵庫にはアビリティサロンという就職支援のブースがあり、私はそこを2回ほど利用して就職に関する相談をさせていただきました。就職支援アドバイザーの方は、今までやっていた仕事の内容の振り返りや自分自身の強みをうまく引き出してくださりました。また、前職を辞めた理由のような難しい質問に対する回答の仕方などをアドバイスしていただき、実際の面接にて大いに活かされました。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ



建築に興味を持っているけれども、訓練を受けてみようかどうか迷っておられる方がいらっしゃると思います。実際の訓練では、指導員の先生方が安全に細心の注意を払って指導して下さいますし、わからないことがあれば直ぐに聞きに行くことが出来る環境になっています。また、ほとんどの方が業界未経験の方ですので、訓練についていくことが出来るかどうか、不安に思う必要もなく受講をすることができます。

より詳しい情報を知りたいと思った方は、施設の見学に行かれることをオススメします。訓練で使用する実習場や直接指導員の先生方にお話を伺うことができます。少しでも興味があれば、是非一歩踏み出して下さい！

住まいの点検サービス科 ～身につく！見つける！“住宅点検”のワザと仕事～

～今、注目の住宅点検！住宅設備の基本から建築CAD、点検、アフターメンテナンスを学ぶ！～

今、住宅業界では既存住宅の点検の需要が高まっています。当科では既存住宅の点検・評価の方法や住宅設備のアフターサービスやメンテナンスに関する知識・技術を習得します。具体的には住宅の構造や図面の読解などの基礎知識の習得に始まり、住宅の点検(内外装・躯体・設備)や衛生器具の取付けまで座学と実習を通して学習します。

